

日出城は 17 世紀初期に細川忠興(1563-1646)によって彼の親戚であった木下延俊(1577-1642)のために築かれたもので、彼は本州西部の姫路から日出へ移転したのであった。今日では日出城が建てられた跡地に小学校が建てられている。その歴史的重要性にうなずかせるものとして、学校の設計は城の名残を色濃くのこしている。